様式 ５

令和　　年　　月　　日

受注者

○○○　　様

京都市長　　○　○　　○　○

　（事業課(所)　　　　　　　　　　　　　）

（担当監督員　　　　　　　　　　　　　）

工事請負契約書第２８条第６項に基づく請負代金額の変更について（協議）

　令和　年　月　日付けで請求のあった標記について、工事請負契約書第２８条８項に基づき、下記のとおり協議します。

　なお、異存がなければ、様式７に記名押印のうえ提出してください。

記

１　工事名（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

２　 変更金額　　　　　 　　　　　　　　　　　円

　　　（うち取引に係る消費税及び地方消費税の額　　　　　　　　　円）

　　【内訳】

・スライド前設計変更金額　　　　　　　　　　円（税込み）

　　　　・スライドによる変更金額　　　　　　　　　　円（税込み）

※受注者からの請求日から７日以降に工期の延期を想定している場合は、「工期末の４５日前」と記載する。

※最終の精算変更契約とスライド変更契約を分けて行う場合は【内訳】の記載不要

※受注者からの請求日から７日以降に工期の延期を想定している場合は、「工期末の４５日前」と記載する。

※受注者からの請求日から７日以降に工期の延期を想定している場合は、「工期末の４５日前」と記載する。

内部決裁は電子決裁とする。

※受注者からの請求日から７日以降に工期の延期を想定している場合は、「工期末の４５日前」と記載する。